本紙の見解　スピード断然アフォード

アフォードは、芝千二で2戦2勝。デビュー戦はレコード勝で、3ヵ月半の休み明けだった前黄貨は難なく克服しての楽勝。勝ちタイム1分10秒0は、同日古馬五百万特別を0秒2上回るものだった。スピードに任せて先行しているだけでなく、折り合いもまず大丈夫。デキも前に任せて万全。前走優秀なエーシンヒットマンが相手。

◎ピュアオパールは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

○シゲルソウサイは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

▲ヴァトレイヤーは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ヴァトシップは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ヴァトシャは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ヴァトクラムは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ティエムオオカは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ヒューチャーは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

△ニーハウンドは、芝千二で2戦目に勝利。ダートの短距離馬だった。ロックオンプリンスの血統は道悪を難なくこなせるタイプ。ハナを切ってペースを作れる。今後を期待できる。

**△ヒューチャー